

2025年1月24日)

那須義次・広渡俊哉・岸田泰則編集, 2013. 日本産蛾類標準図鑑 IV. 学研教育出版, 東京. 552pp.

pearl, 2025. 北河内昆虫記. シロテンアカマダラヒメハマキ. <https://osaka-insecta.sakura.ne.jp/moth/d-shirotenakamadarahimehamaki.html> (参照 2025年1月24日)

斉藤修, 2021. 千葉県木更津市で採集したキモントガリバヒメハマキとシロテンアカマダラヒメハマキ. 誘蛾燈, (245): 130.

高橋弘樹, 2023. 相生市「羅漢の里」公園で確認された蛾類の記録(3) - 相生市三濃山麓の蛾 2020-2023. きべりはむし, 46(2): 1-16.

田中淑喬・沼田和洋・斎藤秀昭・鳥海清一, 2023. シロテンアカマダラヒメハマキを神奈川県平塚市で採集. 誘蛾燈, (243): 53.

Tsukuji, Takuro, 2025. シロテンアカマダラヒメハマキ. 虫ナビ. https://mushinavi.com/navi-insect/data-ga_himehamaki_sirotentakamadara.htm (参照 2025年1月24日)

宇野宏樹・池田大・阪上洸多, 2024. 兵庫県産蛾類分布記録データベース. https://www.konchukan.net/moths/moths_of_hyogo.html#anchor_Tortricidae. (参照 2025年1月24日)

山口福男, 2003. 諏訪山公園の蛾(続報). きべりはむし, 31(1): 80.

(Hideo OGAI 兵庫県上郡町)

兵庫県相生市におけるケブカアメイロアリの記録

菅藤康平

ケブカアメイロアリ *Nylanderia amiga* (Florei, 1913) は体長約 2.5 - 3 mm ほどの褐色から黒褐色をしたアリであり, 東南アジア原産の放浪種である(寺山ら, 2014). 国内において, かつては小笠原諸島や南西諸島でのみ見られたが, 2010年代以降西日本の各地及び東日本の大都市を中心に分布が確認されている(久末・辻, 2020).

筆者は, 2024年12月2日にJR相生駅で採集した個体を iNaturalist に投稿したところ, ケブカアメイロアリであるとご教授いただいた. 文献調査を行った結果, 相生市での記録は見当たらなかったことから, ここに報告する.

2. XII. 2024. 兵庫県相生市 JR 相生駅 筆者採集(写真1・2).



写真1.



写真2.

○引用文献

久末 遊・辻 雄介, 2020. ケブカアメイロアリ *Nylanderia amia* の四国における記録と近年の分布拡大について. Ari 蟻, (41): 18-36.

寺山 守・久保田 敏・江口克之, 2014. 日本産アリ類図鑑. 278pp., 朝倉書店, 東京.

(Kohei KANTO 兵庫県立大学附属高等学校)